

中間報告（案）の構成

はじめに

1. 基本的認識

- (1) 気候変化とその影響に関する知見
- (2) 気候変化により想定される港湾及びその背後地への影響
- (3) 地球温暖化防止対策の現状

2. 港湾政策の基本方向

- (1) 基本理念
- (2) 適応策への取り組みの基本方向
- (3) 緩和策への取り組みの基本方向

3. 適応策に関する具体的施策

- (1) 海面水位の上昇等に対応した柔軟な防護能力等の向上
- (2) 高潮等発生時の災害リスク軽減のための予防的措置
- (3) 災害時対応能力の向上
- (4) 特に先行して取り組む施策

4. 緩和策に関する具体的施策

- (1) 低環境負荷の物流システムの構築
- (2) 港湾活動に伴う温室効果ガスの排出削減
- (3) 港湾におけるCO₂の吸収源拡大等の施策の推進
- (4) 臨海部の産業間の連携等による緩和策
- (5) 港湾管理者を中心とする総合的な温室効果ガス排出削減計画策定の推進

おわりに

適応策：気候変動やそれに伴う気温・海面の上昇などによる影響の軽減を目指した施策

緩和策：地球温暖化の原因となる温室効果ガスの排出削減等を目指した施策